記者発表資料

平成２６年７月３０日
仙台河川国道事務所

河川の美化、愛護に功績のあった団体の
表彰式を行います

７月は河川愛護月間です

国土交通省では、毎年７月を「河川愛護月間」と定め、河川愛護運動を実施しています。

仙台河川国道事務所では、多年にわたり河川の美化や愛護活動を積極的に行っている３団体の表彰式を執り行い、感謝状を贈呈します。

《表彰式の概要》

１．　日　時　　平成２６年７月３１日（木）　午後１時３０分～

２．　場　所　　国土交通省仙台河川国道事務所　２階　大会議室
仙台市太白区あすと長町四丁目１－６０

３．　表彰団体　槻木（つきのき）地域づくり推進協議会（柴田郡柴田町槻木下町三丁目）
岩沼会（いわぬまかい）（岩沼市大手町）
仙台市立八本松（はちほんまつ）小学校（仙台市太白区八本松一丁目）

※　活動内容は別紙を参照してください

※発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会

問い合わせ先

国土交通省　仙台河川国道事務所

仙台市太白区（たいはくく）あすと長町四丁目１－６０　Tel (022)-304-1813

副所長（河川担当）　栗田（くりた）　信博（のぶひろ）

河川管理課長　松芳（まつよし）　健一（けんいち）

《活動内容》

槻木地域づくり推進協議会は、

平成 19 年に柴田町の住民により構成された団体で、発足当初より「地域クリーン大作戦」において阿武隈川左岸（柴田町内約２km）の清掃活動を行い、河川環境の美化に努めている。





岩 沼 会 は、

平成６年に岩沼市の住民により構成された団体で、平成 19 年から河川管理者とともに阿武隈川左岸（岩沼市内約 1.1km）の清掃活動を行っており、日常生活においても積極的にゴミを拾い、河川環境の美化に努めている。





仙台市立八本松小学校は、

全国水生生物調査の参加校として、平成 17 年から毎年５学年の児童が水生生物調査を行っている。この調査をとおし、広瀬川の環境を知ることで河川愛護の重要性について学んでいる。



